「赤旗」宣伝スポット

２０２１年２月

　こんにちは、日本共産党です。コロナ危機を乗り越えて、新しい政治、新しい日本への道を切り開くため、全力をあげています。確かな情報、真実を伝え、希望を運ぶ「しんぶん赤旗」を、ぜひお読み下さい。「しんぶん赤旗」日刊紙は、１カ月３４９７円。スマホで読める電子版もあります。週刊の「赤旗」日曜版は、１カ月９３０円です。

●新型コロナ感染が、ひきつづき深刻です。日本共産党は、「お困りごと、ありませんか？」と、皆さんから要望を聞き、対策に生かされるよう努力しています。気軽にご相談ください。「しんぶん赤旗」は、医療や福祉、営業、くらしの現実を詳しく取材。コロナから命と暮らしを守る、たしかな情報をお届けします。ぜひお読みください。

●「しんぶん赤旗」は、「桜を見る会」私物化、学術会議への違法な人事介入、菅首相が官房長官時代に年間１１億円も使っていた機密費問題を、相次いでスクープ。「政党の機関紙にとどまらない、有力なジャーナリズム」だと、認められています。菅政権のウソを見抜き、真実を知るため、「しんぶん赤旗」を、ぜひお読みください。

●今年は総選挙の年です。日本共産党は、政権交代の実現、野党連合政権の樹立に向けて、全力をあげています。コロナで国民の命を危険にさらし、民主主義を踏みにじる菅政権を、続けさせるわけにはいきません。市民と野党の共闘で総選挙に勝利し、新しい政治を実現しましょう。「しんぶん赤旗」は、市民と野党の共闘を伝える「共同の新聞」です。ぜひ、お読みください。

※確かな情報、真実を伝え、希望を運ぶ「しんぶん赤旗」の日刊紙は、１カ月３４９７円。スマホで読める電子版もあります。週刊の「赤旗」日曜版は、１カ月９３０円です。

●コロナに感染したら、安心して治療が受けられる。営業時間を短縮したら補償がある。こうしてこそ、まん延防止になります。罰則で脅すやり方は逆効果です。「自粛と補償はセットで」、「ＰＣＲ検査を抜本的にふやす」、「病院などへの支援をしっかりおこなう」。この立場で、「しんぶん赤旗」は、全力で報道しています。ぜひ、お読みください。

●核兵器禁止条約が、１月に発効しました。

核兵器の違法性をハッキリさせ、廃絶の道を開く画期的な条約です。菅・自公政権は、核兵器禁止条約への署名を拒み、被爆国の政府としてあるまじき態度をとっています。核兵器の廃絶をめざす日本と世界の動きを報じる「しんぶん赤旗」を、ぜひ、お読みください。

●「しんぶん赤旗」が主催する、囲碁・将棋の「新人王戦」は、若手プロ棋士の登竜門として注目されています。将棋の藤井聡太二冠も、２０１８年の新人王です。「赤旗」日刊紙は、新人王戦の熱戦譜を毎日掲載。日曜版でも、プロ棋士の解説をつけて毎週紹介しています。ぜひ、お読みください。

●ジェンダー平等を求める声と運動が、大きく広がっています。日本共産党は、ジェンダー平等社会の実現を綱領に明記。一人ひとりの人権が尊重され、自由に生きられる社会をめざしています。「しんぶん赤旗」は、性暴力をなくすフラワーデモや、選択的夫婦別姓など、多彩な取り組みを報道しています。ぜひ、お読みください。

※くり返し